

千葉大学の留学生派遣プログラム（2024 年度派遣実績）

近年のグローバル化の流れの中で、さまざまな国々から多くの外国人が日本に居住し、学校や地域社会では外国人との共生が当たり前になっています。毎年たくさんの留学生が訪れる千葉大学では、千葉大学インターカルチュラル・スタディセンターが、言語や文化的背景の異なる多様な人同士が共存していくための異文化適応能力を育む基礎づくりという目的で、地域社会へ留学生を派遣する国際理解教育の支援活動を行っています。

2019 年度、2021 年度、2022 年度、2023 年度の 4 年間に、20件、延べ 106 名の留学生を地域の学校等に派遣し、2800 名以上の児童・生徒等と交流しました。2024 年度は7件、延べ 45 名の留学生を地域の中学校や高校に派遣し、1613 人の生徒と交流しました。

	日付	派遣先	内容	人数
2024 年度				
1	2024 年 8 月 26 日	千葉県立土気高校	高校生の部活を見学・参加することにより日本の伝統と今を知る。	5
2	9 月 25 日	松戸市立松戸高校	留学生との交流授業。各クラスに分かれて自国の紹介プレゼン+QA を行い、クラスを移動して2回実施した。	6
3	10 月 4 日、7 日	船橋市立湊中学校	中学生の日本文化紹介を聞いて、交流する（オンライン）	2
4	12 月 3 日	長柄町立長柄中学校	長柄町の国際交流事業の一環として、母国の紹介（文化・風俗・伝統など）と質疑応答による生徒との交流を実施	6
5	12 月 3 日	千葉市立稲毛高校	2・3 年合同 国際理解教育において、母国の言語と文化を紹介して交流する	9
6	12 月 16 日	千葉市立稲毛高校	高1 国際交流理解教育の一環で、留学生が母国や自身のことをプレゼンして質疑応答する	12
7	2 月 3 日～7 日	千葉県立千葉高校	「家庭基礎」の日本と世界の食文化の授業において、お互いの食文化の紹介を行う（オンライン）	5